

# 令和4年度 和歌山市立和佐小学校 スクールプラン

## 和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の推進
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- 学校のことをわかりやすく伝えてほしい
- 地域との交流をどんどん進めてほしい

## 【学校教育目標】

### 心身ともに健康で 自ら学び 地域と共に生きる子どもを育てる

## 【めざす子ども像】

- 思いやりとやさしさのある子
- 健やかに育ち、明るく元気な子
- よく考え自ら学ぶ子
- 和佐が好きな子

## 前年度の学校評価

- 学校で必要な時は地域の協力を得て、教育の充実を
- 感染防止に留意しながら、子どもたちが元気に過ごせる学校であるように
- 子どもたちが読書の楽しさを感じられるよう利用しやすい図書館にしていきたい

## 児童の実態

- 学校が楽しいと感じている児童が多い
- 授業で自分の意見を伝えることが苦手と感じている児童が多い
- 早寝早起きが出来ていないと感じている子が多い

## 重点目標

### 地域とともにある学校

- ◎地域教育力の有効活用
- ◎学校の情報提供
- ◎学校運営協議会との連携・協働

## 具体的な取組

- 地域先達事業を活用し、地域の教育力を積極的に活用
- 学校だより、学年便り等各種便りと共にHPの充実による、教育活動のわかりやすい情報発信を行う
- 学校運営協議会を通して、学校、保護者、地域の三者で互いの情報や課題を共有し、よりよい学校づくりを進める

## 指標

- ・「学校は、ホームページやお便りなどを通して学校の様子を伝えている」(保護者85%以上)
- ・学校運営協議会による評価

### ゆたかな心と健やかな体の育成

- ◎特別の教科道徳、人権教育の充実
- ◎体力の向上と共に健やかな体の育成
- ◎生活指導の充実(情報モラル指導等含む)
- ◎仲間づくりの推進

- 「生きる力」「心のとびら」を活用するとともに、教育活動全体を通して、人権意識を高める
- 各学年に応じた情報モラル等の指導を行う
- 児童にアンケートを実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 生活調べアンケートを行い、生活習慣の見直しやゲーム・スマホの現状等を知り、「早寝早起き朝ごはん」の推進を図る

- ・「早寝早起き等基本的な生活習慣ができている」(児童・保護者 80%以上)
- ・「仲間や相手の気持ちを考える心を育む取組を行っている」(保護者85%以上)

### 確かな学力の向上

- ◎生活科・総合的な学習の時間を中心に、児童が自ら学ぼうとする意欲を育てる
- ◎算数科のT.T指導
- ◎基礎学力の定着(学習タイム等)

- 生活科・総合的な学習の時間の指導について外部より講師を招き、研修する
- 1, 2, 3, 4年生を中心に、算数科のT.T指導を行い、基礎学力の定着を図る
- 学習タイムで苦手な単元の問題を中心に取り組む
- 学校図書館ボランティアの協力を得て、読書環境の整備に取り組む

- ・県学習到達度調査で平均正答率が県平均と同等
- ・「毎日の授業はよくわかる」(児童85%以上)
- ・「子どもの学力はついていると感じる」(保護者80%以上)

◎：特に重点的に取り組むこと